

## 第 24 回 一般社団法人予防衛生協会セミナー

開催日時: 令和 2 年 11 月 18 日(水) 9:30~14:50 (9:00 開場)

場所: 文部科学省研究交流センター(茨城県つくば市竹園 2 丁目 20-5)

募集人数: 50 名

参加費: 無料

主催: 一般社団法人予防衛生協会

テーマ: 「新型コロナウイルス感染拡大にどのように立ち向かったのか?  
— 緊急事態宣言を乗り越った経験から学ぶ —」

### 【プログラム】

9:30 ~9:40 開会のあいさつ

理事 八神 健一

9:40 ~10:40 令和元年度研究奨励賞・技術奨励賞受賞講演(各 30 分)

- 9:40 ~10:10 カニクイザルにおける循環器研究基盤の樹立に関する研究

東海大学 医学部 基盤診療学系先端医療科学

中山 駿矢

- 10:10 ~10:40 受動型赤外線センサーを用いたマーモセットのホームケージでの活動量計測

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 モデル動物開発研究部

小泉 昌司

10:40~10:55 休憩

10:55 ~11:55 基調講演(60 分) \*テレビ電話形式(講演・質疑応答)

- 10:55 ~11:55 動物コロナウイルス感染症と COVID-19

元:日本獣医生命科学大学 獣医学部、元:国立感染症研究所 ウイルス第三部

田口 文広

11:55 ~13:00 昼食・休憩(情報交換会)

13:00 ~14:30 一般講演(各 30 分)

- 13:00 ~13:30 新型コロナウイルス感染症への対応—筑波大学生命科学動物資源センターの場合

筑波大学 生命科学動物資源センター

梶原 典子

- 13:30 ~14:00 新型コロナへの対応とその後～感染研動物実験施設の場合

国立感染症研究所 安全実験管理部

滝本 一広

- 14:00 ~14:30 新型コロナウイルス感染症の対策について

東京都医学総合研究所

永井 真一

14:30 ~14:40 総合討論

14:40 ~14:50 閉会のあいさつ

理事 藤本 浩二